

平成 27 年度福井県計画に関する 事後評価

令和 4 年 8 月
福井県

3. 事業の実施状況

平成27年度福井県計画に規定した事業について、令和3年度計画終了時における事業の実施状況を記載。

| | | |
|------------------|---|---------------------|
| 事業の区分 | 5. 介護従事者の確保に関する事業 | |
| 事業名 | 【NO.1（介護分）】 介護人材確保定着総合推進事業 | 【総事業費】 19,008 千円 |
| 事業の対象となる区域 | 福井・坂井、奥越、丹南、嶺南 | |
| 事業の実施主体 | 福井県（福井県社会福祉協議会へ委託） | |
| 事業の期間 | 令和3年4月1日～令和4年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了 | |
| 背景にある医療・介護ニーズ | <p>高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく生活できる体制の整備に必要となる介護サービスの担い手の確保を図る。</p> <p>アウトカム指標：令和3年度末までに、介護職員 11,738 人を確保する。</p> | |
| 事業の内容（当初計画） | <ul style="list-style-type: none"> ・介護人材の掘り起こしや定着促進のため、専門員を配置し、主婦や元気な高齢者などの潜在的な人材発掘や、事業所の求人ニーズと個々の求職者の適性を把握したマッチング支援を行い、福祉・介護人材の円滑な参入と確実な定着を図る。 ・介護事業所に対し、専門員の訪問や処遇改善に精通した専門家の指導により、介護職員の処遇改善と定着促進を図る。また、経営者や管理者を対象とした、経営や人材マネジメントに関するセミナーを開催する。 ・介護施設において、短時間で、高齢者の能力に応じた介護の補助的業務などを行う「ちょこっと就労」を普及し、介護人材の確保および高齢者の短時間就労による介護職員の負担軽減を促進する。 ・介護未経験者や高校教員に対する入門的研修を行い、介護業務に携わる上での不安等の払しょくのため、介護の基本的な知識・技術を取得するための研修を実施する。 | |
| アウトプット指標（当初の目標値） | <ul style="list-style-type: none"> ・人材発掘とマッチングによる雇用創出 200 人／年 ・専門員や専門家派遣による処遇改善 50 法人／年 ・「ちょこっと就労」による新規雇用創出 100 人（20 施設×5 名）／年 | |

| | |
|----------------------|---|
| <p>アウトプット指標（達成値）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・人材発掘とマッチングによる雇用創出 令和3年度 56人 ・専門員や専門家派遣による処遇改善 令和3年度 43法人 ・「ちょこっと就労」による新規雇用創出 令和3年度 41人 |
| <p>事業の有効性・効率性</p> | <p>観察できた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材発掘とマッチングによる雇用創出 令和3年度 56人 ・専門員や専門家派遣による処遇改善 令和3年度 43法人 ・「ちょこっと就労」による新規雇用創出 令和3年度 41人 <p>（1）事業の有効性 専門員による人材発掘と、適した事業所へのマッチングは、個々人の特性や状況にあった就職へつなげることができ、定着にもつながった。 また、専門員や専門家派遣による処遇改善は、福井県内の介護業界全体のボトムアップにつながった。</p> <p>（2）事業の効率性 内容の異なる事業を、同一主体に委託することで、それぞれの事業で得た情報を効率的に活用できた。（例：処遇改善に係る事業所訪問で求人に係る相談も併せて受けて対応した。）</p> |
| <p>その他</p> | |

| | | |
|-------------------|--|------------------|
| 事業の区分 | 5. 介護従事者の確保に関する事業 | |
| 事業名 | 【NO.2 (介護分)】 成年後見講座開催事業 | 【総事業費】 639 千円 |
| 事業の対象となる区域 | 福井・坂井、奥越、丹南、嶺南 | |
| 事業の実施主体 | 福井県 (福) 福井県社会福祉協議会へ委託) | |
| 事業の期間 | 令和3年4月1日～令和4年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了 | |
| 背景にある医療・介護ニーズ | 認知症高齢者や一人暮らし高齢者の増加に伴う成年後見制度の需要拡大に対応するため、弁護士等の専門職だけでなく、市民が後見人を担う体制づくりを構築する必要がある。 | |
| | アウトカム指標：地域で成年後見人として活動できる市民を増やす。 | |
| 事業の内容 (当初計画) | 介護サービスの利用援助・身上監護等の支援を行い、地域で成年後見人として活動できる市民後見人等を市町と連携して養成する。 | |
| アウトプット指標 (当初の目標値) | 成年後見講座の開催 (講座参加者 100 人/年) | |
| アウトプット指標 (達成値) | 成年後見講座の開催 (講座参加者 484 人/年) | |
| 事業の有効性・効率性 | 観察できた 県内全域から、多数の方が成年後見制度に関心を示し、講座に参加した。 | |
| | <p>(1) 事業の有効性 成年後見制度に関心がある方や、相談を受ける機会の多い福祉関係者等に対して講座を行うことで、成年後見制度の利用促進が図られた。</p> <p>(2) 事業の効率性 成年後見制度に深い知識を有し、日常生活自立支援事業の実施主体である(福)福井県社会福祉協議会に事業を委託することで、効率的に事業が実施できた。</p> | |

| | | |
|-------------------|---|------------------|
| 事業の区分 | 5. 介護従事者の確保に関する事業 | |
| 事業名 | 【No. 3 (介護分)】 外国人介護人材受入環境整備事業 | 【総事業費】 885 千円 |
| 事業の対象となる区域 | 福井・坂井、奥越、丹南、嶺南 | |
| 事業の実施主体 | 福井県 ((一社) 福井県介護福祉士会へ委託) | |
| 事業の期間 | 令和3年4月1日～令和4年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了 | |
| 背景にある医療・介護ニーズ | 外国人介護人材の受入先となる介護施設の環境を整備することにより、外国人介護人材の定着を図る。 アウトカム指標：令和7年度末までに、介護職員 12,611 人を確保する。 | |
| 事業の内容 (当初計画) | <ul style="list-style-type: none"> 外国人介護人材受入れ準備セミナー (集合型研修) 事業所向けの受入制度の説明、労働法・雇用関係上のルール等のセミナー開催 外国人介護職員活躍支援研修 (講師派遣型研修) コミュニケーションの取り方、協働のための考え方・心構え等の連携や共生に向けた研修の実施 | |
| アウトプット指標 (当初の目標値) | <ul style="list-style-type: none"> 外国人介護人材受入れ準備セミナー：4回 外国人介護職員活躍支援研修：30回 | |
| アウトプット指標 (達成値) | <ul style="list-style-type: none"> 外国人介護人材受入れ準備セミナー：2回 外国人介護職員活躍支援研修：2回 | |
| 事業の有効性・効率性 | <p>観察できた</p> <p>外国人介護人材受入れ準備セミナー：2回 外国人介護職員活躍支援研修：2回</p> <p>(1) 事業の有効性 外国人介護職員を受け入れるための制度や支援環境整備など、受入に資する情報を提供することで、外国人介護職員に関する理解促進と受入施設担当者の資質を向上できた。</p> <p>(2) 事業の効率性 各施設がそれぞれで情報収集・研修しなければならない外国人介護人材受入のノウハウを、当事業で職場管理者や施設職員に対して研修し、効率的に外国人材受入環境の整備ができる。</p> | |
| その他 | | |